

インターネットの使い方やモラル向上に向けた取り組み

【調査事例】

調査名	実施主体	概要
児童・生徒の情報活用能力等に関する調査	教育施策課（区）	小学校5年生、中学校2年生を対象に実施。情報活用能力および情報モラル等に関する質問項目対して回答。
児童・生徒のインターネット利用状況調査	教育庁（都）	都内公立学校児童・生徒（約12,000人）とその保護者等を対象に実施。インターネットの利用状況や利用目的等を調査。
青少年のインターネット利用環境実態調査	こども家庭庁（国）	10歳～17歳の青少年（5,000人）とその保護者等を対象に実施。 インターネットの利用状況や家庭のルールの有無、保護者の取組等について調査。

【啓発事例】

内容	実施主体	概要
SNS 練馬区ルール啓発	教育指導課	全児童・生徒への「SNS 練馬区ルール」リーフレットの配付、各校における「SNS 練馬区ルール」および「SNS 学校ルール」に関する指導の実施。
情報モラル講習会の実施	練馬区立小・中学校	小学5年生および中学2年生が対象。SNS やスマートフォンの使い方の講習を実施。